**志望動機書**

**氏名**

**1.志望動機**

　私は、今まで2社の立ち上げを通じて、自社の業務改善から付加価値を生み出す経験をしてきました。業務改善に特化した専門スキルを更に高めたいと考え、御社でコンサルタントを志望いたします。

業務改善は、「日本経済の成長に貢献したい」という自身の信念を達成し、社会に付加価値を生み出すための最良の手段であると確信しております。私が起業経験後にコンサルタントを志望するのは、1社の経営に留まらず、他業界との関わりの中で多くの企業を良くする方がより日本経済のためになると考えたからです。

会社創業当初、サービス提供数が計画通りに推移せず、業務改善に迫られた時期がありました。目標数値を達成するため、当初の計画からオペレーション、サービス内容に問題がないか徹底的に考え、改善し、そして結果を出しました。自社の業務改善によって付加価値を生み出した経験から、私は自分の能力を広くサービスとして提供したいと考えております。専門スキルを更に高め、多くの企業の業務改善に努めるべく、私は御社でコンサルタントを志望いたします。

**2.自己PR（貢献できるProfit）**

　2法人の設立を通じ、財務経理や営業、サービス提供に至るまで幅広い経験を積んで参りました。また、現在MBAで体系的なファイナンス知識を学んでおります。御社で生かせる経験・知識は以下の4つです。

1. 相手の話を聞く力

会社運営時、利害関係者からの意見を基に、自社の情報を分かりやすく伝える工夫に努めてきました。また、従業員の意見を取り入れられるよう、積極的なコミュニケーションをとることで、働きやすい環境づくりに努めました。この経験は、クライアントに対するインタビューにおいて生かせると考えております。

1. 成果物の作成スキル（提案書、報告書、マクロを用いたツール等）

膨大な仕事量をこなすコンサルタントとして、成果物の作成は欠かせないスキルであると考えております。私は法人設立後、会社運営からサービス提供に至るまで、多くの成果物を作成して参りました。この経験で培った成果物の作成スキルは、クライアントへの提案書や報告書において生かせると考えております。

1. MBAで身に付けたファイナンス知識

現在、MBAで学んでいるファイナンス知識（企業価値算定、コーポレートファイナンス等）は、業務改善ひいては企業経営に不可欠なものと考えております。そして、クライアントに対して的確な提案を行うため、実務で知識を生かせると考えております。

1. ロジカルシンキング（論理的思考力）

これまでの経験値の中で、クライアントへの提案やプレゼンを行う際に培ったロジカルな考え方や問題解決力は貴社での業務においても必ずやお役にたてると思っております。